



文部科学省〔就職・キャリア支援〕講演

平成二二年度就職・キャリア支援研修会を開催しました。

本機構は、九月二日（水）から九月四日（金）にかけて、東京国際交流館プラザ平成（東京都江東区）で「平成二二年度就職・キャリア支援研修会」を開催しました。

本研修会は平成一八年度から実施しております「キャリア支援研修会」を基礎とし、就職に関する内容を加え、今年度から「就職・キャリア支援領域」の研修として継続して実施することになりました。

この研修会は、大学、短期大学、高等専門学校における学生への総合的・実践的な就職支援、またはキャリア支援の充実を図るため、就職支援業務、またはキャリア支援業務に携わる教職員を対象に必要とする資質・能力を身に付けさせることを目的として開催され、今年は全国から一一九名が参加しました。



グループワーク

開講式で本機構 大貫理事が挨拶を行い、その後講師の追手門学院大学心理学部 三川俊樹教授が研修会の趣旨説明を行い、グループ別討議を開始しました。その後、文部科学省高等教育局 下間康行学生・留学生課長から「就職・キャリア支援」と題した講演がありました。

本研修会は三日間を通して実践的な演習を中心としたカリキュラムとなっており、演習では参加者が数名のグループに分かれ、テーマに沿ったディスカッションや就職・キャリア支援プログラムの開発シミュレーション、キャリアカウンセリングに関するロールプレイなどを行いました。参加者は演習を進めながら打ち解け、互いに協力しながらグループワークを行いました。

プログラムの最後に、講師 五名、助手六名が三日間の研修の総括となる講義を行い、閉講式では本機構 藤江学生生活部長の挨拶で研修会が締めくくられました。